

歴史(室町時代④・農業と商業編)

農業では、①_____ が広がり、かんがいには②_____ を、肥料に牛馬のふんや③_____ を使うようになり、収穫が増えた。また、手工業では、西陣(京都府)などの④_____ や酒などの特産物が各地で生産された。

商業では、土倉や酒屋などが、同業者ごとに⑤_____ と呼ばれる団体をつくり、武士や貴族に税を払うかわりに⑥_____ 権利を認められた。

農村では、有かな農民を中心に村ごとにまとまり、⑦_____ と呼ばれる自治組織をつくり、⑧_____ を開いて村のおきてを定めた。団結を固めた農民は、荘園領主や守護大名にも抵抗するようになり、⑨_____ 交渉をした。また、15世紀になると、土倉や酒屋などをおそ、て借金の帳消しなどを求める⑩_____ が起こるようになった。